

2021/2022 年度 第 3 回全国委員会 議事要録

日時: 2022 年 3 月 21 日(月祝) 10:00-11:55

会場: オンライン会議(Zoom)

グループ推薦全国委員: (敬称略)

#	グループ	氏名	出欠	備考
1	北海道地域	河野 由香里	1	
2	千葉地域	加藤 晃一	1	
3	東京地域	下山 朋幸	1	
4	東海地域	中川 恵理子	1	
5	京都地域	安東 正弦	1	
6	大阪地域	吉田 弥生	1	
7	兵庫地域	井上 昌彦	1	
8	広島地域	楯 幸子	1	
9	九州地域	柿原 友紀	1	
10	学術基盤整備研究	田辺 浩介	1	
		出席者数	10	

常任出席者: (敬称略)

#	役職	氏名	地域 G	出欠
11	会長	呑海 沙織	東京	1
12	副会長	赤澤 久弥	京都	1
13	常任委員	北川 正路	東京	1
14	常任委員	小山 荘太郎	東海・京都・大阪・兵庫	1
15	常任委員	和知 剛	無所属	1
16	事務局長	上村 順一	東京	1
			出席者数	6

特定常任委員出席者: (敬称略)

#	役職	氏名	地域 G	出欠
21	事務局組織	青山 史絵	東京	1
22	事務局 ML	磯本 善男	北海道	0
23	事務局会計	澤木 恵	東京	1
24	五十周年海外ツアー・広報	中筋 知恵	北海道	0
25	事務局組織・事務局会費徴収	渡邊 伸彦	京都	0
			出席者数	2

【大学図書館問題研究会会則(抄)】

第 8 条 この会に委員長 1 名を含む委員 15 名以上 30 名以内からなる全国委員会をおき、会務を担当します。

3) 全国委員会は委員の過半数の出席により成立し、議決は出席委員の 3 分の 2 以上の賛成を必要とします。

全国大会実行委員長 (敬称略)

山口 友里子

配付資料:

- 1) 報告事項
 1. 2021/2022 年度 収支状況報告
 2. 2021/2022 年度 会費納入状況報告
 3. 出金内容明細
 4. 地域グループ別会費納入状況一覧
 5. 除籍者(会費未納者)リスト **取扱注意**
 6. 会費長期(3 年度分)未納者リスト **取扱注意**
 7. 会員現況報告
 8. グループ活動報告
- 2) 審議事項
 1. 第 53 回全国大会実施概要(案)
 2. 第 53 回全国大会予算案
 3. 大学図書館研究会第 53 回大図研全国大会(オンライン)スケジュール(2022 年 3 月~9 月)
 4. 会則改定に係る会員総会再審議の各グループ意見集約結果一覧
 5. 大図研の出版物の団体への販売について
 6. グループ助成金の見直しについて
 7. 大学図書館研究会誌投稿規程 改定について
 8. 会報電子化に伴う会報発送に係る手続き変更について

司会: 呑海会長

記録: 北川, 赤澤

1. 報告事項
 - 1.1. 委員会・事務局
 - 1.1.1. 全国大会委員会 (担当: 赤澤)
[報告事項・資料なし]
 - 1.1.2. 研究企画委員会 (担当: 小山)
 - 1) 大図研オープンカレッジの開催について
[報告資料なし]
 - 5 月末までに、情報技術の学び方をテーマとして、オンライン開催する予定で準備を進めていることの報告があった。
 -
 - 2) 大図研オンライン交流会の開催状況と話題提供の話者募集について
[報告資料なし]
 - 話題提供者の話者を募集していることの報告があった
 - 1.1.3. 会報編集委員会 (担当: 上村)
[報告事項・資料なし]
 - 1.1.4. 会誌編集委員会 (担当: 和知)
 - 1) 第 47 号進捗状況報告
[報告事項・資料なし]

1.1.5. 広報委員会 (担当: 中筋)

[報告事項・資料なし]

1.1.6. 五十周年記念事業記念出版物編集委員会 (担当: 北川)

[報告事項・資料なし]

- 各地域・学術基盤整備研究グループで、グループ振り返りの原稿が未提出のグループに対し、6月末までの提出依頼があった。

1.1.7. 五十周年記念事業海外図書館研修ツアー検討委員会 (担当: 中筋)

[報告事項・資料なし]

1.1.8. 事務局 (担当: 上村)

1) 事務局業務進捗報告

[報告資料なし]

- 次のとおり開催していることの報告があった。
 - 2021年12月19日(日) 2021/2022年度 第2回全国委員会
 - 2022年1月23日(日) 2021/2022年度 第4回常任委員会
 - 2022年3月13日(日) 2021/2022年度 第5回常任委員会

2) 大図研 webpage のマルチユーザ化

- 引き続き調査実施中であることの報告があった。

3) JLA 委託図書取り扱い

- 経緯の説明と併せて、在庫の扱いについては調査中であることの報告があった。

1.1.9. 事務局出版担当 (担当: 上村)

[報告事項・資料なし]

1.1.10. 事務局会計担当 (担当: 澤木)

1) 収支状況報告

[報告資料 1]

1.1.11. 事務局会費徴収担当 (担当: 赤澤・渡邊)

1) 会費納入状況

[報告資料 2]

2) 会費徴収口座出金状況

[報告資料 3]

3) 地域グループ別会費納入状況

[報告資料 4]

- 会費一括徴収方式移行前の各地域グループが対応する未納会費の状況について、各地域グループに、確認と報告の依頼があった。

4) 除籍者(会費未納者)リスト

[報告資料 5]

- 5) 会費長期(3年度分)未納者リスト
[報告資料 6]

1.1.12. 事務局組織担当(担当: 青山)

- 1) 会員現況報告
[報告資料 7]

1.2. ワーキンググループ

- 1.2.1. 全国大会 WG(担当: 赤澤)
[報告事項・資料なし]

1.3. 地域グループ・研究グループ
[報告資料 8]

- 1) 北海道地域グループ
- 2) 千葉地域グループ
- 3) 東京地域グループ
- SNS の運用方針を策定中のため、参考事例の提供依頼があった。
- 4) 東海地域グループ
- 5) 京都地域グループ
- 6) 大阪地域グループ
- 7) 兵庫地域グループ
- 8) 広島地域グループ
- 9) 九州地域グループ
- 10) 学術基盤整備研究グループ

2. 審議事項

- 2.1. 前回全国委員会議事要録確認(担当: 全員)
[公開済みのため審議省略]

2.2. 第 53 回全国大会実施概要(担当: 山口実行委員長, 全国大会委員会/赤澤)

- [審議資料 1] 次の体制を確認した。
全国大会委員: 赤澤委員長(常任委員)
全国大会実行委員会: 山口実行委員長(東京地域グループ)
- 大会実施概要案について、第 2 回全国委員会(2021 年 12 月 19 日)での審議内容からの以下の変更点、追加事項の報告があり、承認された。
 - リモート開催のため、課題別分科会の時間を例年の 3 時間から 2.5 時間に変更する。
 - 交流会の開催方法は実行委員会で調整する。
 - 記念講演の講師は現時点では未定。シンポジウムのテーマは「私大連提言」と司書養成の予定。
 - 従来どおり学生参加費が設定しない。開催形式等により次回以降検討する。
- 全国大会実行委員について、各地域グループからの推薦依頼があった。

2.3. 第 53 回全国大会予算案(担当: 山口実行委員長, 全国大会委員会/赤澤)

[審議資料 2]

- 基本的に昨年度の予算内容を踏襲した内容となっているとの説明があり、以下の

確認がなされ、承認された。

Backlog の使用方法や引継ぎのあり方に留意すること。その上で、常任委員会のもとに設置されている全国大会ワーキンググループにて、Backlog を大会運営マニュアル作成に活用すること。

➤ 課題別分科会の配付資料について、適時的な配付方法を検討すること。

2.4. 第 53 回全国大会スケジュール案（担当:山口実行委員長, 全国大会委員会/赤澤）

[審議資料 3]

● 全国大会開催の各種用意のスケジュールについて実行委員会案の報告があり、承認された。

● 課題別分科会の構成および担当者を以下のとおりとした。

第 1 分科会	大学図書館史	加藤, 小山
第 2 分科会	利用者支援	下山, 河野
第 3 分科会	資料保存	楢, 和知
第 4 分科会	キャリア形成	柿原, 中川
第 5 分科会	学術基盤整備	田辺, 上村
第 6 分科会	図書館経営	井上, 安東
第 7 分科会	図書館建築・デザイン	吉田, 赤澤
第 8 分科会	出版・流通	北川

2.5. 会則改定に係る会員からの指摘事項とその対応（担当: 会長・事務局/上村）

[審議資料 4]

● 各地域グループの検討結果を踏まえ、以下のとおり承認された。

- 前回会員総会にて承認された部分のみ会則に反映させる。
- 新旧対照表については、指摘を考慮して、文言を調整する。

2.6. 大図研の出版物の団体への販売について（担当: 会長）

[審議資料 5]

● 各地域グループの検討結果を踏まえ、2023 年以降の販売方法について、以下案とすることとし、次回会員総会の審議事項とすることが承認された。

- 会報: Jan-Dec, 前払い or/and 後払いの場合のみ、有償で団体に頒布する。
- 会誌: 発行後即時オープンアクセスとする。

2.7. グループ助成金の見直しについて（担当: 研究企画委員会/小山）

[審議資料 6]

● 各地域グループの検討結果を踏まえ、グループ活動の更なる発展を支援するために、2022/2023年度分の助成金の増額について、以下とすることが承認された。

区分 A	70 人以上	52,000 円
区分 B	30-69 人	27,000 円
区分 C	20-29 人	18,000 円
区分 D	5-19 人	12,000 円

なお、区分 A が適用される東京地域グループから、増額を辞退し、現行金額の 35,000 円分のみとして、増額分 17,000 円を他グループに追加配分して活用していただきたいとの申し出があり、これを了承した。

この追加配分を希望するグループは、3月 31 日までに全国委員メーリングリストにて連絡することとした。

2.8. 「大学図書館研究会誌投稿規程」改定について（担当: 会誌編集委員会/和知）

[審議資料 7]

- 「会誌編集小委員会」を「会誌編集委員会」に変更する改定案の提示があり、承認された。

2.9. 会報電子化に伴う会報発送に係る手続き変更について（担当: 事務局組織担当/青山）

[審議資料 8]

- 「会費未納者への会報発送停止」に係る手続きについて、会報電子化に伴い、アクセス情報を送付する方法に変更されたため、この手続きを廃止し、会員名簿から当該処理に係る項目を削除する提案があり、了承された。

2.10. その他

- 山口全国大会実行委員長から、全国大会参加に係る呼び掛けの要請があった。

以上